

1985年度○フリーハンデ決定

1985年のフリーハンデは、美浦、栗東、本部の9人のハンデキヤツパーが討議の末、別表のように決定した。なお、番組体系の確立に伴い、'85年度から短距離部門のフリーハンデの格付けも行つた。

出席者

●美浦トレーニングセンター
岩沢弘文、岡部龍文、佐久間喬、滝澤勇

●栗東トレーニングセンター

小林茂、渡辺駿六、吉田武徳、朝日眞道

●本部審判部
柴田裕

シンボリルドルフは精神面も充実。
70キロで史上最高の評価。
4歳はミホシンザンを上位にして64キロ。
66キロで評価の基準としたい。

○短距離部門(4歳以上)

傑出した力の一ホンピロウイナーに

66キロで評価の基準としたい。

——ことしから、短距離部門のフリー
ハンデを新設したので、このセクション
に対する基準の説明からお願いした
い。

柴田 昨年から、短、中、長という距
離別の番組体系が確立され、短距離に
ついては、春の安田記念、秋のマイル
チャンピオンシップを頂点とする路線
が明確になつた。一日に短距離といつ

た。残念ながらわが国の競馬では、短、
中、長のあらゆる距離に出走する馬が
いるので、そのなかから、短距離に実
績を残した馬を評価するということ、
総合のフリーハンデとは、別の観点か
ら評価を定めたい。

岩沢 具体的に、ニホンピロウイナー
の評価から定めていかなければならな
い。短距離路線をすべて勝ったこの馬
の評価は、当然高いものであるべきだ
が、ランクを決める目安をどこに置く
か。

渡辺 昨年のハッピーブログレスが短
距離の実績だけで、総合の60キロの評価
になつて3年目。歴代名馬と比較して、昭
和60年の優駿たちの実力は……！

※フリーハンデとは……

通常のレースのハンデキヤツプは、出
走馬の実績、調子などさまざまな観点か
ら負担重量を決定し、出走馬の「実力」
を均等のものとしてレースを争わせよう
とするものです。

これに対して、フリーハンデは、その
年度の競走馬の「格付け」をするもので
す。この「格付け」は単に、その年度の各
馬の実力比較にとどまらず、歴年の名馬
の実力比較ともなります。ヨーロッパでは
長いフリーハンデの歴史があり、年齢
別のハンデだけでなく、距離別の全ヨー
ロッパのハンデがつくられています。こ
れは生産界への指標ともなるもので、重
要な意義をもっています。

本誌がフリーハンデを発表するように
なつて3年目。歴代名馬と比較して、昭
和60年の優駿たちの実力は……！

ら何を見るべきかということになるのではないか。

朝日 ニホンピロウイナーは、総合で64%の評価を受けているのだから、この部門では自動的にそれを超えるものになるのではないか。

岡部 今後、短距離路線を進む馬が大事に使つていくとすれば、ニホンピロウイナーの勝ち鞍を超えることはないわけだから、最高のポイントを与えるべきだろう。

小林 短距離部門のG Iと、それにつながるレースをすべて勝っているのだから、これ以上の評価材料はない。今後も指標として、ポイント的に最高のものを考えたい。

柴田 別の視野から見ると、G IIIについては別定戦ということで、重い重量を強いられる。G I、G IIについては定量と軽い別定戦なので、4歳馬におけるかえてみると、ニホンピロウイナーはG I、G IIの4競走を完勝しているわけで、三冠馬と同じ評価ができるのではないか。

小林 短距離のレースには、体調によつてマギレのあるケースがしばしば見受けられるが、ニホンピロウイナーには、まったく危なげなく、力でねじ

伏せて勝つている。ランクの決め方は難しいが、今後、短距離馬は路線に合った使い方をしてくることになれば、短距離フリーハンデの意義が出てくる。慎重に決めたい。

渡辺 ニホンピロウイナーは66%でどうだろうか。

小林 シンボリルドドルフを除くと、去年のカツラギエースと並んで、最高の数字になる。とにかくニホンピロウイナーは別格という考え方にしてば、66%は妥当な評価だろう。

柴田 要するに他のフリーハンデ同様、短距離ではこれだけの強さがありますよという評価を受けとつてもらいたい。

渡辺 むしろ、2番手の馬を探し出すことが難しい。

柴田 ニホンピロウイナーが傑出した存在だったので、G Iを走ったメンバーのなかから相手関係も考えて、評価を決めなければならない。例えば2着ではあっても、内迫した2着と力の差が歴然とした2着では、当然評価が変わることである。

小林 短距離のレースには、体調によつてマギレのあるケースがしばしば見受けられるが、ニホンピロウイナーには、まったく危なげなく、力でねじ

G IIIを54%～56%という程度の幅を持たせて考えていったらどうか。

佐久間 レースぶりに相手関係を考えて数字を決めればいい。

柴田 まず、ニホンピロウイナーを除いて、この部門に抽出する馬を並べてみたい。

柴田 まず、ニホンピロウイナーを除いて、この部門に抽出する馬を並べてみたい。

柴田 トウシヨウペガサス、マルタカストーム、ドウカントヤシマ、ゴステロ、オンワードシェレル、ウエスタンファイブ、エルプラス、タカラスチール、ユキノローズ、サーペンスール、ドウカントスコ。

朝日 関西ではコーリンオーにエーコーフレンチ。

佐久間 古馬から入ると、2番手はまずトウシヨウペガサスではないか。マイルチャンピオンシップの2着は評価できる。

柴田 能力的に高いものを持っていて馬だから、当然58%には評価できる。

朝日 シンウルフも55%。1%下の54%のメンバーや並べると、ニシノイブ、パワーシーダー、ドミナスローズ。

柴田 トウシヨウペガサスは58%でいい。

岡部 短距離部門は、競走数が少ないので、レースによつてある程度の目安をつけておく必要がある。例えば、G Iを勝った馬を60%、G IIを57%、G IIIを58%、

を勝つていることと、千二百㍍の距離では、レコード勝ちを含めて5連勝の実績がある。56%にエーコーフレンチ、スワンS 2着、マイルチャンピオンシップの3着。

佐久間 56%にはドウカントヤシマとゴスロガ並ぶ。

柴田 55%にはマルタカストームとゴスロガ並ぶ。

柴田 56%にはマルタカストームとゴスロガ並ぶ。

柴田 55%にはシヤダイソフィアを入れておかなければならぬだろう。それと、ロングハヤブサの距離適性をどう見るか。短距離路線を進んでいないくらいはあるが、阪急杯の3着、平安Sを勝つて、京都のオープン特別も55%のハンデで勝つている。55%の評価はしておかなければなるまい。

朝日 シンウルフも55%。1%下の54%のメンバーや並べると、ニシノイブ、パワーシーダー、ドミナスローズ。

柴田 53%がオンワードシェレル、ウメノフーリン、52%にサーペンスール。

岡部 4歳馬の短距離部門についての検討に移りたい。

柴田 4歳馬については、古馬との対戦が限定されていること、それと、こ

としの短距離部門に抽出する4歳馬は牝馬が多いのが特徴になっている。とくに、エルプラス、タカラスチールとい

(計26頭)

'85年のフリーハンデ 短距離(1600㍍以下) 4歳以上

66	ニホンピロウイナー
58	*エルプラス
57	トウショウペガサス
56	コーリンオー
55	*シャダイソフィア
54	エーコーフレンチ
53	*タカラスチール
52	(父)ドウカントヤシマ
	*ウエスタンファイブ
	ゴステロ
	シンウルフ
	マルタカストーム
	ロングハヤブサ
	(母)ドミニナスローズ
	*ニシノイブ
	*パワーシーダー
	マルヨプラード
	*ウメノフーリン
	*オンワードシェレル
	(父)ケイファイヤー
	セントシーザー
	ドウカントヤシマ
	*ユキノローズ
	イズミスター
	(母)サーベンスール
	ネイティビテナムラ



*牝馬 (父)内国産馬 (母)抽せん馬
(地)公営出身馬 (市)市場取引馬

う強力な短距離馬がいるので、古馬との比較が難しくなつてくる。

渡辺 エルバスは60^{*}に評価してもいいのではないか。マイラーとしては素

いのではないか。

晴らしい成績を残している。4歳牝特

桜花賞、京王杯オータムハンデと短距

離の重賞を3勝。これだけのスピード

を持っている馬は少ない。

小林 エルバスの60^{*}には賛成。短距

離馬としてはプロケードに匹敵する馬

だと思う。

朝日 エルバスの力量、素質は認める

が、古馬との比較上、いまなり60^{*}と

いうのは問題が残るのではないか。も

ちろん、フリーハンデは、通常のハン

デキヤップとは違った観点から定める

ものであるが、例えば、トウショウウペ

ガサスの58^{*}に対し、エルバスが60^{*}

まで評価できるか。やはり年齢差を

考えるべきではないか。

柴田 短距離については、時計的な面

も大きなウエイトを占める。それと、

スワンS、マイルチャンピオンシップ

で、4歳馬と古馬の比較ができるか、

やはり年齢差を考慮に入れて、アロー
アンスを認める必要がある。エルバス

は58^{*}に置きたい。

岩沢 2番手はタカラスチールだろう。

春の成績と、関屋記念が大きく評価で

きるので、エルバスと2^{*}差の56^{*}で

どうか。55^{*}にウエスタンファイブ。

吉田 54^{*}がマルヨブロード、53^{*}に

ケイファイヤー、ドウカントレスコ、セ

ントシーザー、ユキノローズ。

佐久間 52^{*}がハイズミスター、ネイテ

イブナムラということになる。

柴田 短距離部門については、新しく

設けたセクションもあるし、まだ検

討を加えなければならない余地は残さ

れている。例えば、4歳馬では、桜花

賞馬をどの位置にランクするかが、ひ

とつの基準となるはずだが、今年はエ

ルバス、タカラステールなどは完全な

短距離路線を進んだが、桜花賞以後、

長距離の路線に乗ってくる可能性も多

分に考えられるし、今後の研究課題と

して考えなければならない。

柴田 ミホシンザンをシンボリルドル

フと比較するのは酷である。4歳時に、

有馬記念でミスターшибー、カツラ

ギエースを破っているシンボリルドル

フは比較の対象にはならない。ミホシ

ンザンも、タイプ的にはスピードの優

った馬だが、ミスターшибーと比較

してどうかということではないか。

滝澤 ミスターшибーよりも下の評

価だと思う。

佐久間 現実の問題として、ミスター

шибーは三冠、ミホシンザンは二冠。

ミスターшибーが上位であることは

当然だが、ミホシンザンを何差に見

えることができるか。私は2^{*}差と見

ている。

渡辺 皐月賞、菊花賞のレースぶりを見

た限りでは、ミホシンザンは、ミス

ターシャーшибーに優るとも劣らない切れ

味を示した。故障のためにダービーの

出走がないが、ミスターшибーとは、

それほど差のない評価を与えていた。

——ちなみに、4歳時のフリーハンデ

67となっています。

柴田 当然とりまきとのかね合いも考

えなければならぬが、ことしの4歳

馬のレベルはそれほど高くないのであ

はないか。

事にダービーに出走することができた
ら、三年連続の三冠馬の出現があつた
のではないかと見ている。ことしの4歳
馬の概況ということになると、まず

歳馬の概況といふことになる。

滝澤 ミホシンザンは、皐月賞で、ス

ダービー馬と二冠馬の比較から入つて

いかなければならないだろう。

柴田 それだけにシリウスシンボリの

評価が難しい。

吉田 三月のオーブン特別を勝つて以

来というローテーションで、ダービー

では相手をねじ伏せて勝つた。スピー

ドより力のある馬だという印象が強い。

道悪で外を回つて勝つたダービーとい

うのも、最近にない勝ち方だったと思

う。

小林 シリウスシンボリのダービーの

勝ちぶりは確かに認めるが、皐月賞

菊花賞を勝ち切ったミホシンザンがダービーに出走していれば、ここでも勝ち

負けの競馬をしたはずだ。

岡部 ミホシンザンはダービーに出走

していれば勝つていたと思う。皐月賞

前の評価でもミホシンザンはやや抜け

た存在だった。だから、二冠ではあつても、ミスターшибーに匹敵する評

価を与えてもいいのではないか。それ

と、有馬記念でも、怪物といわれるシ

ンボリルドルフと正攻法の競馬をした。

相手が行つたときについていったレー

スぶりは立派だった。有馬記念2着は

かなり高い評価を与えるべきだと思

う。

具体的な数字をあげれば、64^{*}までつ

けたい。

柴田 タイプこそ違え、ミスターшибー

に匹敵すると見るべきか。

朝日 シリウスシンボリのダービーの

勝ち方には余裕があつたが、その後の

海外の成績にはいまひとつ物足りなさ

を感じる。ミホシンザンについては、

リルドルフは67となつています。

皐月賞、菊花賞を勝ち、ダービーでは

●4歳馬

一冠のミホシンザンが64^{*}で上位。 シリウスシンボリは63^{*}。

——4歳馬について、まずことしの概況から話を進めていただきたい。

岩沢 過去二年、ミスターшибー、

シンボリルドルフという二冠馬が出現

したが、ことしはミホシンザンが、両

馬の域にはおよばないにしても、傑出

した力を示した。シリウスシンボリ、

スマホーク、サクラサニーオー、スク

ラムダイナ、牝馬ではアサクサスケー
ルという力量馬も揃つて、ことしの4
歳馬は層の厚さを示した。

'85年のフリー・ハンデ

4 魔馬

64	⑩ミホシンザン
63	シリウスシンボリ
59	スクラムダイナ
	スダホーク
58	※アサクサスケール
	※エルプス
	⑩※リワードウイング
57	サクラサニーオー
	市サクラユタカオー
	⑩※ノアノハコブネ
56	タイガーボーイ
	※タカラスチール
	ランドヒリュウ
55	⑩スピードヒーロー
	トウショウサミット
	※ナカミアンゼリカ
	⑩ブラックスキニー
54	※ウエスタンファイブ
	フリートホープ
	※ミスターガミ
	※ロイヤルコスマー
53	ダイゴトツゲキ
	⑩※ニホンピロビッキー
	※ユキノローズ
	⑩ライフタテヤマ
52	アイアンサムソン
	アサカサイレント
	⑩イブキカネール
	⑩グリーンカップ
	⑩ケイファイヤー
	※サクラクレア
	セントシーザー
	※タケノハナミ
	※ダービーリッチ
	⑩チェリーフット
	ドウカンテスコ
	トウショウレオ
	トレードマーク
	⑩ニューファンファン
	マルヨプラード
	⑩※ラッキーオカメ
	⑩ロングクイック

3着だった49年のキタノカチドキに準じた考え方をしてはどうかと思う。49年のキタノカチドキは64^{*}だった。
渡辺 シリウスシンボリの潜在的な能力も認めたいと思う。シンボリルドルフにはおよばないにしても、デビューフからのレースぶりを見る限りでは、日本のサラブレッドでは5本の指に入る馬だと思う。

柴田 確かに過去10年のダービー馬を比較すると、シリウスシンボリは、三冠馬の次にくる馬ということになる。父のモガミの良さが出てるというか、闘争本能にはすばらしいものがある。

小林 シリウスシンボリとミホシンゼンの両馬は、お互いに対戦したことがない。しかし、皐月賞 菊花賞におけるミホシンゼンの瞬発力を見るに、ダービーのシリウスシンボリの強さを認めたらうえでも、両者の間に1^{*}の差をつけたい。ミホシンゼンが64^{*}であれば、シリウスシンボリは63^{*}。
63^{*}でも、例年のダービー馬に比べれば低い評価ではない。クライムカイザー、ラツキールーラ、オペックホースといったダービー馬は62^{*}の評価だった。ミホシンゼンがミスターшиб一よりも下の64^{*}は妥当ではないか。

佐久間 ことしは4歳上位陣に力の差のない馬が揃っていた。ミホシンザンスクラムダイナの故障があつたが、いつのレースでも、上位6~7頭には、同じメンバーが顔を並べている。決して層が薄いとは思わない。だから、とりまきという点から見ても、シリウスシンボリのダービーは評価されるべきだと思う。

柴田 上位の力が接近しているといつても、シリウスシンボリ、ミホシンザンにはいずれも完敗を喫している。むしろ能力が拮抗した2着以下の集団という表現が適切ではないか。やはり、ミホシンザンについては、ミスターシービーとの比較から入っていきたい。ミスター・シービーは、5歳になつてからの成績が、われわれの頭にあるので、ややニュアンスが違うかも知れないが、僕はミホシンザンはミスター・シービーと並べてもいいと思う。三冠馬ということにあまりこだわると、馬の能力評価を誤る怖れがある。

佐久間 しかし、ミスター・シービーの独特的のレースぶりは、あの馬に力があればこそできたことだと思う。

渡辺 ミスター・シービーは、現実に三冠を達成した。僕もミホシンザンがダ

一ビーに出走していれば勝てたとは思
うけど、絶対に勝てたという保証はない。
だから、ミスター・シー・ビーとは
差の64%に置きたい。それと、休み
明けではあっても、セントライト記念
の意外な負け方がひつかかる。

小林 ミホシンザンは同じ二冠をとつ
たキタノカチドキと比較してみると、
キタノカチドキがダービーを使って3
着に終わったのにに対し、ミホシンザン
は出走することができなかつた。故障
による運不運があるにせよ、やはりマ
イナス点と見なければならないだろう。

渡辺 仮にミホシンザンが三冠をとつ
たとしても、シンボリルドルフの67%
からは2~3%差を見なければならな
い。

朝日 シンボリルドルフからは3%差
の64%だろう。

柴田 歴代の4歳馬と比較しても、ミ
ホシンザンの64%は妥当であろう。

渡辺 1%差の63%にシリウスシンボ
リ。

小林 その下がちょっと開く。

柴田 候補としてはスダホーク、スク
ラムダイナの2頭。過去三年のメジロ
モンスニー、ビゼンニシキが60%の評
価を得ているが、この両馬に並べるこ

渡辺　スクラム・ダイナをスダホークに並べることは賛成。ダービー3着の鉈い脚は高く買つていい。

岩沢　スダホークも強い。しかし、60両馬を並べて59*ということにしたい。

柴田　スクラム・ダイナは今年重賞を勝っていない。スダホークは弥生賞だけ。岡部　次にくるのがサクラサニーオーとサクラユタカオーの2頭。京成杯のサクラサニーオーは強かつた。両馬の間には1*差があるが。

渡辺　二千㍍までなら甲乙つけ難いのではないか。

小林　馬を見ていると、サクラユタカオーの方がよく見える。

柴田　57*で並べてい。将来性を考えるとサクラユタカオーの方が上かもしない。比較的死角のない馬だ。56*にトウシヨウサミット、タイガーボーイを並べることができるか。

渡辺　トウシヨウサミットはN・H・K杯だけ。56*までいける馬かどうか。それよりも関西のランドヒリュウを上位にとりたい。ダービー4着、混戦の関西馬のなかでは頭ひとつだけ抜けた感じの存在といつていい。

— 148 —

小林 タイガーボーイは、函館記念で、
ワインザーノットの2着、そしてセン
トライト記念を勝った。56歳に異論は
ない。

柴田 とすると、56歳にランドヒリュ
ウ、タイガーボーイ、55歳にトウショ
ウサミット、それとプラックスキー。
渡辺 55歳にはスピードヒーローを加
えた。神戸新聞杯を勝って、京都新
聞杯の2着。

柴田 フリーートホープが54歳。

4歳牝馬はエルプス、リワードウイング、 アサクサスケールを並べて58歳。

——では、4歳牝馬の検討に移りたい。

柴田 ことしの4歳牝馬については、
桜花賞のエルプス、オーラスのノアノ
ハコブネ、エリザベス女王杯のリワー
ドウイング、それと実力馬アサクサス
ケールと短距離のタカラズチールの5
頭について、序列を決め、考え方の整
理をすることがポイントになる。

渡辺 一応5頭の名があつたが、僕
はアサクサスケールがいちばん強いと
見てる。エリザベス女王杯ではリワ
ードウイングに負けたが、あのレース
は展開のアヤが左右した面がある。リ
ワードウイングは、春から関西では期
待されていた馬。それと短距離では敵
のない強さを發揮するエルプスの3頭
を同評価に置きたい。

岡部 エルプスはローズSの2着で、
二千㍍までは耐えられるところを示し
た。一方のアサクサスケールは長距離
もこなすし、エリザベス女王杯は3/4馬
身差の2着。重賞はクイーンSの1勝
だけだが、エルプスと並べて評価した
い。

柴田 アサクサスケールは、デビュー
が遅れてクラシックには間に合わなか
った。アサクサスケールは、デビュー
で5歳秋を迎えて、まさに頂点に達した。
馬に対する評価をどう定めるか、そ
こから話を進めていただきたい。

——古馬陣では、ことしもシンボリル
ドルフの圧倒的な強さが目立った。こ
の馬に対する評価をどう定めるか、そ
こから話を進めていただきたい。

——5歳以上

今後、シンボリルドルフと肩を並べる馬が出現 してほしい。70歳の大台で最高の評価。

——古馬陣では、ことしもシンボリル
ドルフの強さは、ローズSの2着で、
二千㍍までは耐えられるところを示し
た。一方のアサクサスケールは長距離
もこなすし、エリザベス女王杯は3/4馬
身差の2着。重賞はクイーンSの1勝
だけだが、エルプスと並べて評価した
い。

柴田 アサクサスケールは、デビュー
が遅れてクラシックには間に合わなか
った。アサクサスケールは、デビュー
で5歳秋を迎えて、まさに頂点に達した。
馬に対する評価をどう定めるか、そ
こから話を進めていただきたい。

——見せたシンボリルドルフの強さは、
5歳秋を迎えて、まさに頂点に達した。
感じがある。J.C.ではナッシュボア、ゴ
ールドアンドアイボリー、セントヒラ
リオンという欧米のG.I.の勝ち馬を破
り、有馬記念では、ミホシンサンをま
た。秋の天皇賞は、シンボリルドル
フにとって、5ヶ月ぶりのレースであ
ったし、3コーナーから4コーナーに
かけて、かなり早目にいつてしまつた
ところだ。結果的に、ギャ
ロップダイナに負けはしたもの、こ
の敗は、シンボリルドルフの評価を
下げるものではない。有馬記念では、
はつきりと力の差を見せつけたといつ
ていいだろう。今後この馬に匹敵する
馬が出現するかどうか、非常に難しい
とは思うが、シンボリルドルフと肩を
並べる馬が出てくることを望みたい。

吉田 秋の天皇賞は、シンボリルドル
フにとって、5ヶ月ぶりのレースであ
った。シンボリルドルフの強さが目立
つた一年だった。シンボリルドルフの
独走という感じではあるが、ワインザ
ーの活躍が目立つた。

滝澤 シンボリルドルフの強さが目立
つた一年だった。シンボリルドルフの
独走という感じではあるが、ワインザ
ーの活躍が目立つた。

小林 エリザベス女王杯でアサクサス
ケールに勝つたリワードウイングも、
牝馬の1/2で勝つのは、力がなければ
できないことだ。58歳で3頭を並べ
たい。

柴田 58歳にエルプス、アサクサスケ
ール、リワードウイング。1歳下の57
歳にオーラス馬ノアノハコブネ。

岡部 1歳以下では3戦3勝のエルプ
ス、京王杯オータムハンデでは55歳で
楽勝だった。

柴田 55歳がナカミアンゼリカ。54歳
にロイヤルコスマー、ミスタテガミが
並ぶ。それとウエスタンファイブを加
える。以下53歳にユキノローズ、ニ
ホンピロビックキ。52歳にタケノハナ
ミ、ダービーリッチ、ケイファイヤー、
ラッキーオカメ、サクラクレアで決
めたい。

吉田 秋の天皇賞は、シンボリルドル
フにとって、5ヶ月ぶりのレースであ
った。シンボリルドルフの強さが目立
つた一年だった。シンボリルドルフの
独走という感じではあるが、ワインザ
ーの活躍が目立つた。

滝澤 シンボリルドルフの強さが目立
つた一年だった。シンボリルドルフの
独走という感じではあるが、ワインザ
ーの活躍が目立つた。

小林 エリザベス女王杯でアサクサス
ケールに勝つたリワードウイングも、
牝馬の1/2で勝つのは、力がなければ
できないことだ。58歳で3頭を並べ
たい。

柴田 アサクサスケールとエルプスを
並べて評価したい。

岩沢 昨年はキクノペガサス、ダイアナ
ペガサスは愛知杯、阪神牝馬特を勝ち、
エリザベス女王杯が2着、ダイアナソ
ロンは桜花賞に勝ち、オーラス2着。
エリザベス女王杯が3着。

岡部 53歳でライフタテヤマ、ダイゴ
ツゲキ。

小林 タイガーボーイは、函館記念で、
ワインザーノットの2着、そしてセン
トライト記念を勝った。56歳に異論は
ない。

柴田 とすると、56歳にランドヒリュ
ウ、タイガーボーイ、55歳にトウショ
ウサミット、それとプラックスキー。
渡辺 55歳にはスピードヒーローを加
えた。神戸新聞杯を勝って、京都新
聞杯の2着。

柴田 フリーートホープが54歳。

渡辺 関西ではセントシーザー、アイ
アンサムソン、トウショウレオを入れ
たい。

小林 エリザベス女王杯でアサクサス
ケールに勝つたリワードウイングも、
牝馬の1/2で勝つのは、力がなけれ
ばできないことだ。58歳で3頭を並べ
たい。

柴田 53歳にエルプス、アサクサスケ
ール、リワードウイング。1歳下の57
歳にオーラス馬ノアノハコブネ。

岡部 1歳以下では3戦3勝のエルプ
ス、京王杯オータムハンデでは55歳で
楽勝だった。

柴田 55歳がナカミアンゼリカ。54歳
にロイヤルコスマー、ミスタテガミが
並ぶ。それとウエスタンファイブを加
える。以下53歳にユキノローズ、ニ
ホンピロビックキ。52歳にタケノハナ
ミ、ダービーリッチ、ケイファイヤー、
ラッキーオカメ、サクラクレアで決
めたい。

吉田 秋の天皇賞は、シンボリルドル
フにとって、5ヶ月ぶりのレースであ
った。シンボリルドルフの強さが目立
つた一年だった。シンボリルドルフの
独走という感じではあるが、ワインザ
ーの活躍が目立つた。

滝澤 シンボリルドルフの強さが目立
つた一年だった。シンボリルドルフの
独走という感じではあるが、ワインザ
ーの活躍が目立つた。

小林 エリザベス女王杯でアサクサス
ケールに勝つたリワードウイングも、
牝馬の1/2で勝つのは、力がなけれ
ばできないことだ。58歳で3頭を並べ
たい。

柴田 53歳でライフタテヤマ、ダイゴ
ツゲキ。

岡部 52歳のグループをまとめる、
アサカサイレント、ドワカントレスコ、
チエリーフット、ロングクイック、マ
ルヨブライード、イブキカネール、ニュ
ーファンファン、グリーンカップ、ト
レードマークまで。

渡辺 関西ではセントシーザー、アイ
アンサムソン、トウショウレオを入れ
たい。

小林 エリザベス女王杯が3着。

岡部 能力的にはアサクサスケールが
一枚上だと思うが、3頭を並べた評価
でも致し方ない。

小林 エリザベス女王杯でアサクサス
ケールに勝つたリワードウイングも、
牝馬の1/2で勝つのは、力がなけれ
ばできないことだ。58歳で3頭を並べ
たい。

柴田 53歳でライフタテヤマ、ダイゴ
ツゲキ。

岡部 52歳のグループをまとめる、
アサカサイレント、ドワカントレスコ、
チエリーフット、ロングクイック、マ
ルヨブライード、イブキカネール、ニュ
ーファンファン、グリーンカップ、ト
レードマークまで。

渡辺 関西ではセントシーザー、アイ
アンサムソン、トウショウレオを入れ
たい。

小林 エリザベス女王杯が3着。

岡部 能力的にはアサクサスケールが
一枚上だと思うが、3頭を並べた評価
でも致し方ない。

小林 エリザベス女王杯でアサクサス
ケールに勝つたリワードウイングも、
牝馬の1/2で勝つのは、力がなけれ
ばできないことだ。58歳で3頭を並べ
たい。

柴田 53歳でライフタテヤマ、ダイゴ
ツゲキ。

岡部 52歳のグループをまとめる、
アサカサイレント、ドワカントレスコ、
チエリーフット、ロングクイック、マ
ルヨブライード、イブキカネール、ニュ
ーファンファン、グリーンカップ、ト
レードマークまで。

渡辺 関西ではセントシーザー、アイ
アンサムソン、トウショウレオを入れ
たい。

小林 エリザベス女王杯が3着。

岡部 能力的にはアサクサスケールが
一枚上だと思うが、3頭を並べた評価
でも致し方ない。

小林 エリザベス女王杯でアサクサス
ケールに勝つたリワードウイングも、
牝馬の1/2で勝つのは、力がなけれ
ばできないことだ。58歳で3頭を並べ
たい。

柴田 53歳でライフタテヤマ、ダイゴ
ツゲキ。

岡部 52歳のグループをまとめる、
アサカサイレント、ドワカントレスコ、
チエリーフット、ロングクイック、マ
ルヨブライード、イブキカネール、ニュ
ーファンファン、グリーンカップ、ト
レードマークまで。

渡辺 関西ではセントシーザー、アイ
アンサムソン、トウショウレオを入れ
たい。

小林 エリザベス女王杯が3着。

岡部 能力的にはアサクサスケールが
一枚上だと思うが、3頭を並べた評価
でも致し方ない。

小林 エリザベス女王杯でアサクサス
ケールに勝つたリワードウイングも、
牝馬の1/2で勝つのは、力がなけれ
ばできないことだ。58歳で3頭を並べ
たい。

柴田 53歳でライフタテヤマ、ダイゴ
ツゲキ。

岡部 52歳のグループをまとめる、
アサカサイレント、ドワカントレスコ、
チエリーフット、ロングクイック、マ
ルヨブライード、イブキカネール、ニュ
ーファンファン、グリーンカップ、ト
レードマークまで。

渡辺 関西ではセントシーザー、アイ
アンサムソン、トウショウレオを入れ
たい。

小林 エリザベス女王杯が3着。

岡部 能力的にはアサクサスケールが
一枚上だと思うが、3頭を並べた評価
でも致し方ない。

小林 エリザベス女王杯でアサクサス
ケールに勝つたリワードウイングも、
牝馬の1/2で勝つのは、力がなけれ
ばできないことだ。58歳で3頭を並べ
たい。

柴田 53歳でライフタテヤマ、ダイゴ
ツゲキ。

岡部 52歳のグループをまとめる、
アサカサイレント、ドワカントレスコ、
チエリーフット、ロングクイック、マ
ルヨブライード、イブキカネール、ニュ
ーファンファン、グリーンカップ、ト
レードマークまで。

渡辺 関西ではセントシーザー、アイ
アンサムソン、トウショウレオを入れ
たい。

小林 エリザベス女王杯が3着。

岡部 能力的にはアサクサスケールが
一枚上だと思うが、3頭を並べた評価
でも致し方ない。

小林 エリザベス女王杯でアサクサス
ケールに勝つたリワードウイングも、
牝馬の1/2で勝つのは、力がなけれ
ばできないことだ。58歳で3頭を並べ
たい。

柴田 53歳でライフタテヤマ、ダイゴ
ツゲキ。

岡部 52歳のグループをまとめる、
アサカサイレント、ドワカントレスコ、
チエリーフット、ロングクイック、マ
ルヨブライード、イブキカネール、ニュ
ーファンファン、グリーンカップ、ト
レードマークまで。

渡辺 関西ではセントシーザー、アイ
アンサムソン、トウショウレオを入れ
たい。

小林 エリザベス女王杯が3着。

岡部 能力的にはアサクサスケールが
一枚上だと思うが、3頭を並べた評価
でも致し方ない。

小林 エリザベス女王杯でアサクサス
ケールに勝つたリワードウイングも、
牝馬の1/2で勝つのは、力がなけれ
ばできないことだ。58歳で3頭を並べ
たい。

柴田 53歳でライフタテヤマ、ダイゴ
ツゲキ。

岡部 52歳のグループをまとめる、
アサカサイレント、ドワカントレスコ、
チエリーフット、ロングクイック、マ
ルヨブライード、イブキカネール、ニュ
ーファンファン、グリーンカップ、ト
レードマークまで。

渡辺 関西ではセントシーザー、アイ
アンサムソン、トウショウレオを入れ
たい。

小林 エリザベス女王杯が3着。

岡部 能力的にはアサクサスケールが
一枚上だと思うが、3頭を並べた評価
でも致し方ない。

小林 エリザベス女王杯でアサクサス
ケールに勝つたリワードウイングも、
牝馬の1/2で勝つのは、力がなけれ
ばできないことだ。58歳で3頭を並べ
たい。

柴田 53歳でライフタテヤマ、ダイゴ
ツゲキ。

岡部 52歳のグループをまとめる、
アサカサイレント、ドワカントレスコ、
チエリーフット、ロングクイック、マ
ルヨブライード、イブキカネール、ニュ
ーファンファン、グリーンカップ、ト
レードマークまで。

渡辺 関西ではセントシーザー、アイ
アンサムソン、トウショウレオを入れ
たい。

小林 エリザベス女王杯が3着。

岡部 能力的にはアサクサスケールが
一枚上だと思うが、3頭を並べた評価
でも致し方ない。

小林 エリザベス女王杯でアサクサス
ケールに勝つたリワードウイングも、
牝馬の1/2で勝つのは、力がなけれ
ばできないことだ。58歳で3頭を並べ
たい。

柴田 53歳でライフタテヤマ、ダイゴ
ツゲキ。

岡部 52歳のグループをまとめる、
アサカサイレント、ドワカントレスコ、
チエリーフット、ロングクイック、マ
ルヨブライード、イブキカネール、ニュ
ーファンファン、グリーンカップ、ト
レードマークまで。

渡辺 関西ではセントシーザー、アイ
アンサムソン、トウショウレオを入れ
たい。

小林 エリザベス女王杯が3着。

岡部 能力的にはアサクサスケールが
一枚上だと思うが、3頭を並べた評価
でも致し方ない。

小林 エリザベス女王杯でアサクサス
ケールに勝つたリワードウイングも、
牝馬の1/2で勝つのは、力がなけれ
ばできないことだ。58歳で3頭を並べ
たい。

柴田 53歳でライフタテヤマ、ダイゴ
ツゲキ。

岡部 52歳のグループをまとめる、
アサカサイレント、ドワカントレスコ、
チエリーフット、ロングクイック、マ
ルヨブライード、イブキカネール、ニュ
ーファンファン、グリーンカップ、ト
レードマークまで。

渡辺 関西ではセントシーザー、アイ
アンサムソン、トウショウレオを入れ
たい。

小林 エリザベス女王杯が3着。

岡部 能力的にはアサクサスケールが
一枚上だと思うが、3頭を並べた評価
でも致し方ない。

小林 エリザベス女王杯でアサクサス
ケールに勝つたリワードウイングも、
牝馬の1/2で勝つのは、力がなけれ
ばできないことだ。58歳で3頭を並べ
たい。

柴田 53歳でライフタテヤマ、ダイゴ
ツゲキ。

岡部 52歳のグループをまとめる、
アサカサイレント、ドワカントレスコ、
チエリーフット、ロングクイック、マ
ルヨブライード、イブキカネール、ニュ
ーファンファン、グリーンカップ、ト
レードマークまで。

渡辺 関西ではセントシーザー、アイ
アンサムソン、トウショウレオを入れ
たい。

小林 エリザベス女王杯が3着。

岡部 能力的にはアサクサスケールが
一枚上だと思うが、3頭を並べた評価
でも致し方ない。

小林 エリザベス女王杯でアサクサス
ケールに勝つたリワードウイングも、
牝馬の1/2で勝つのは、力がなけれ
ばできないことだ。58歳で3頭を並べ
たい。

柴田 53歳でライフタテヤマ、ダイゴ
ツゲキ。

岡部 52歳のグループをまとめる、
アサカサイレント、ドワカントレスコ、
チエリーフット、ロングクイック、マ
ルヨブライード、イブキカネール、ニュ
ーファンファン、グリーンカップ、ト
レードマークまで。

渡辺 関西ではセントシーザー、アイ
アンサムソン、トウショウレオを入れ
たい。

小林 エリザベス女王杯が3着。

岡部 能力的にはアサクサスケールが
一枚上だと思うが、3頭を並べた評価
でも致し方ない。

小林 エリザベス女王杯でアサクサス
ケールに勝つたリワードウイングも、
牝馬の1/2で勝つのは、力がなけれ
ばできないことだ。58歳で3頭を並べ
たい。

柴田 53歳でライフタテヤマ、ダイゴ
ツゲキ。

岡部 52歳のグループをまとめる、
アサカサイレント、ドワカントレスコ、
チエリーフット、ロングクイック、マ
ルヨブライード、イブキカネール、ニュ
ーファンファン、グリーンカップ、ト
レードマークまで。

渡辺 関西ではセントシーザー、アイ
アンサムソン、トウショウレオを入れ
たい。

小林 エリザベス女王杯が3着。

岡部 能力的にはアサクサスケールが
一枚上だと思うが、3頭を並べた評価
でも致し方ない。

小林 エリザベス女王杯でアサクサス
ケールに勝つたリワードウイングも、
牝馬の1/2で勝つのは、力がなけれ
ばできないことだ。58歳で3頭を並べ
たい。

柴田 53歳でライフタテヤマ、ダイゴ
ツゲキ。

岡部 52歳のグループをまとめる、
アサカサイレント、ドワカントレスコ、
チエリーフット、ロングクイック、マ
ルヨブライード、イブキカネール、ニュ
ーファンファン、グリーンカップ、ト
レードマークまで。

渡辺 関西ではセントシーザー、アイ
アンサムソン、トウショウレオを入れ
たい。

小林 エリザベス女王杯が3着。

岡部 能力的にはアサクサスケールが
一枚上だと思うが、3頭を並べた評価
でも致し方ない。

小林 エリザベス女王杯でアサクサス
ケールに勝つたリワードウイングも、
牝馬の1/2で勝つのは、力がなけれ
ばできないことだ。58歳で3頭を並べ
たい。

柴田 53歳でライフタテヤマ、ダイゴ
ツゲキ。

岡部 52歳のグループをまとめる、
アサカサイレント、ドワカントレスコ、
チエリーフット、ロングクイック、マ
ルヨブライード、イブキカネール、ニュ
ーファンファン、グリーンカップ、ト
レードマークまで。

渡辺 関西ではセントシーザー、アイ
アンサムソン、トウショウレオを入れ
たい。

小林 エリザベス女王杯が3着。

岡部 能力的にはアサクサスケールが
一枚上だと思うが、3頭を並べた評価
でも致し方ない。

小林 エリザベス女王杯でアサクサス
ケールに勝つたリワードウイングも、
牝馬の1/2で勝つのは、力がなけれ
ばできないことだ。58歳で3頭を並べ
たい。

柴田 53歳でライフタテヤマ、ダイゴ
ツゲキ。

岡部 52歳のグループをまとめる、
アサカサイレント、ドワカントレスコ、
チエリーフット、ロングクイック、マ
ルヨブライード、イブキカネール、ニュ
ーファンファン、グリーンカップ、ト
レードマークまで。

渡辺 関西ではセントシーザー、アイ
アンサムソン、トウショウレオを入れ
たい。

<p

'85年のフリーハンデ

5歳以上

70	シンボリルドフ ニホンピロウイナー ギャロップダイナ
64	(@)スズカコバン サクラガイセン
61	(地)ステートジャガーノット ワインザーノット スズバレード
60	(@)ニシノライデン (@)アンドレアモン
59	(@)※キクノペガサス ※グローバルダイナ ゴールドウェイ スズマッハ メジロモンスニー カネクロシオ トウショウベガサス ミスタークラン
58	(@)キングハイセイコー ※シャダイソフィア ※ダイナカール (@)チェリーテスコ メジロトーマス ※ヤマノシラギク
57	エーコーフレンチ ※シャダイチャッター シンブラウン
56	(@)ドウカンヤシマ (@)ホッカイペガサス マサヒコボーリー メジロヘンリー リキサンパワー アバンティー イナノラバージョン コーリンオー チエスナットバレー ロシアンブルー ワカオライデン キャノンゼット ※シャダイコスマス ※ニシノイブ ※パワーシーダー
55	(@)※ファイアーダンサー マルタカストーム マルブツサーゲン
54	
53	
52	

(計45頭)

るまい。一言でいえば、有馬記念も相手不足という感じだった。競馬はやつてみなければ分からぬということを、実感として感じた。それと、シンボリルドフは右回りの馬場に比べて、左回りではやや苦戦している感じを受ける。怪物とも左回りのコースを若干苦手としているのか。

岡部 短距離路線におけるニホンピロウイナーの活躍があつたが、やはりシンボリルドフに集約された二年だつた。去年は若さにまかせて勝ちまくつた。たとえ印象が強い日経賞の逃げ切り、J.C.は力ませて勝ち、有馬記念では、3コーナーで早目に先行馬をとらえるというレースぶりに、この馬の強さが現れていた。ただ、去年のJ.C.でカツラギエースに負け、ことしの秋の天皇賞では、ギャロップダイナの一瞬の強

度、ギヤロップダイナに負けたが、あのレースでは、競馬はやつてみなければ分からぬということを、実感として感じた。それと、シンボリルドフ

は右回りの馬場に比べて、左回りではやや苦戦している感じを受ける。怪物とも左回りのコースを若干苦手としているのか。

岩沢 いまさら、シンボリルドフについては、足す言葉もないが、全体の印象としては関東のオープン馬の上位

陣に故障が多く、出走馬の顔ぶれが淋しい一年だつたと思う。

柴田 シンボリルドフの馬体を見てみると、日経賞のときは、完成されて

はいたが、まだ伸びる素地を残している。秋の天皇賞では、いまひとつ不安

熟の境地に達し、勝つべくして勝つた。去年は若さにまかせて勝ちまくつた。たとえ印象が強い日経賞の逃げ切り、J.C.は力ませて勝ち、有馬記念では、3コーナーで早目に先行馬をとらえる

というレースぶりに、この馬の強さが現れていた。ただ、去年のJ.C.でカツラギエースに負け、ことしの秋の天皇賞では、ギャロップダイナの一瞬の強

度、ギヤロップダイナに負けたが、あのレースでは若干早仕掛けといふこともあつて、ギヤロップダイナに負けた。

しかし、負けてなお強しという印象だけは、ギヤロップダイナの瞬の強

度、ギヤロップダイナに負けたが、あのレースでは若干早仕掛けといふこともあつて、ギヤロップダイナに負けた。

柴田 シンボリルドフ70%。そして、ことしは短距離部門のフリーハンデを新設したが5歳以上の部門では、年間の成績で判断することとして、ニホンピロウイナーのランク付けと、ギヤロップダイナの評価がひとつのポイントになる。ギヤロップダイナについては、

岩沢 いまさら、シンボリルドフについては、足す言葉もないが、全体の印象としては関東のオープン馬の上位陣に故障が多く、出走馬の顔ぶれが淋しい一年だつたと思う。

小林 70%へ大台が変わるのは、非常に大きな意味を持つ。しかし、それだけの評価をしていい馬だと思う。完

成された域に達している馬だ。パドックとレースにいつたときには、まったく違った目付きをしている。レースで

小林 70%は当然だと思う。

柴田 70%へ大台が変わるのは、非常に大きな意味を持つ。しかし、それだけの評価をしていい馬だと思う。完

成された域に達している馬だ。パドックとレースにいつたときには、まったく違った目付きをしている。レースで

小林 70%は当然だと思う。

柴田 過去の馬を超越した数字をつけ

岩部 69%にとどめるか、70%の大台に乗せるか迷つた。

岡部 69%にとどめるか、70%の大台に乗せるか迷つた。

柴田 4歳で高い評価を与えていたのが当然。70%から上まで考えたい

岩部 4歳で高い評価を与えていたのが当然。70%から上まで考えたい

柴田 ホシザンを、有馬記念では子供扱いにした。まるでレース内容が違う。70%でまったく異存のないところだ。

小林 ニホンピロウイナーは、昨年秋

は闘争本能をむき出しにした目付を

岩部 しているが、パドックではそれが見られない。つまり、無駄なところで無駄

岩部 の馬の精神面の充実を物語っているものだと思う。従来の馬とは一枚も三枚

岩部 と比較するのは難しいが、シンボリル

岩部 ドフには70%でどうかと思う。それだけの価値がある。

渡辺 4歳時の評価で67%。そして、昨年のカツラギエースと比較すると、

柴田 レース内容、勝ちっぴりに数段の差がある。70%は当然だと思う。

小林 70%へ大台が変わるのは、非常に大きな意味を持つ。しかし、それだけの評価をしていい馬だと思う。完

成された域に達している馬だ。パドック

柴田 70%へ大台が変わるのは、非常に大きな意味を持つ。しかし、それだけの評価をしていい馬だと思う。完

成された域に達している馬だ。パドック

柴田 70%へ大台が変わるのは、非常に大きな意味を持つ。しかし、それだけの評価をしていい馬だと思う。完

成された域に達している馬だ。パドック

柴田 70%へ大台が変わるのは、非常に大きな意味を持つ。しかし、それだけの評価をしていい馬だと思う。完

成された域に達している馬だ。パドック

柴田 70%へ大台が変わるのは、非常に大きな意味を持つ。しかし、それだけの評価をしていい馬だと思う。完

成された域に達している馬だ。パドック

に復帰して、GIのマイルチャンピオンシップを勝つて62^{*}の評価だった。

ことしは年間を通してフルに活躍しているので、去年より当然高い評価になる。

佐久間 シンボリルドフとか、ミスター

ターシービーと違つて、短距離のチャ

ンピオンホースというのは、今後も出

てくる可能性がある。距離適性などを

考え、限られた競走に出走という点を

考へると、短距離馬を低く見るわけ

はないが、多少目引きしたい気持ちが

ある。

柴田 春の安田記念、秋のマイルチャ

ンピオンシップというGIを2勝。マ

イラーズC、京王杯スプリングCも完

勝している。守備範囲をやや逸脱した

秋の天皇賞で3着、毎日王冠4着を考

えれば64^{*}の評価はできるのではないか。

この馬も、今後そう何頭も出でく

るという馬ではない。

小林 4歳時から早目に短距離に目標

を切りかえ、その路線を走ってきた。

二千㍍の天皇賞で、距離に対する可能

性を残した3着同着。ニホンピロワイ

ナーにとっては、価値のあったレース

ではなかつたかと思う。

渡辺 短距離部門で大きく評価したい

と考えているので、毎日王冠4着、天

皇賞3着の成績から63^{*}と見たい。

吉田 マイラーではあるが、毎日王冠、

天皇賞で、強いメンバーとわたり合つ

て、力を増幅させた。円熟した力を持つ

つている。64^{*}にしたい。

で十分評価できるのだから、63^{*}に置くべきではないか。

柴田 外国例にとらわれるわけでは

ないが、短距離馬ではあっても、ダーティー馬以上の評価を受けることはある。

短距離のGI、GIIをすべて勝ち、守備

範囲を逸脱したレースで微差に好走し

ていることは高く評価していると思う。

吉田 しかし、63^{*}にしても、過去の

天皇賞馬を超えるかなりの評価になる。

小林 仮に毎日王冠、天皇賞を走らな

かつたとしても、GII2勝、GII2勝

の成績で、昨年の62^{*}より1^{*}は見な

ければならない。だから、天皇賞3着

はプラスアルファとして、上乗せ材料

になるはずだ。

岡部 去年に比べて1^{*}2^{*}プラスす

るという考え方には妥当なのか。

自安にはなつても上台にはならない。

ひとつのことは、短距離の路線を

格付けしても、従来のイメージがぬぐ

い切れない。ということは、メンバ

ーの質が違すぎるからだ。将来、短距

離の層が厚くなり、メンバー構成が均

等になる時代がくるかもしれないが、

現在は短距離のメンバーは層が薄い。

柴田 距離適性を見極めた馬が短距離

のレースに出てくるわけで、これは生

産の指針になると考へなければならな

い。フリーハンドをつける場合にも、

考え方を統一しなければならないが、

岩澤 ジャッジの問題が複雑になら

小林 シンボリルドフ、ミスター

セビーのカゲにかくれた感じになつて

いたが、ニホンピロワイナーも、あの

馬に匹敵するような馬は、そうかんた

んには出てこない。それに関係者も、

試行錯誤を重ねながら、さまざま挑

戦をやつてきた。努力の結果で、マイ

ルでは敵う馬がいなくなり、最後に府中

の二千㍍を走つて、ニホンピロワイナ

ーとしては、納得のいく結果が出せた

のではないか。十分に評価してやるべきだ

と思う。

柴田 意見は出つくした。あとは全員

の決断ということになるが64^{*}で決め

よう。この馬に次ぐグループを形成す

るのは、ギヤロップダイナ、サクラガ

イセン、スズカコバンに、ステートジ

ヤガードを含めた4頭。

岩沢 サクラガイセン、ギヤロップダ

イナ、スズカコバンの順ではないか。

吉田 ジャッジの問題が複雑になら

う。春の天皇賞で、ミスター

セビーのタイトルがひとときわ光る。サ

クラガイセンとスズカコバンは、宝塚

記念の追い比べで、スズカコバンが勝

つたが、同じ評価に置きたい。

小林 春の天皇賞で、ミスター

セビーとスズカコバンは、シンボリルド

距離馬、ダート馬の認識があつたが、

秋の天皇賞で日本レコードを樹立して

シングルルドフを破つた。あのタイ

ムで勝つのは、それだけの力を持つて

いる馬だと判断しなければならないだ

ろう。

吉田 3頭を比較すれば、レコードで

シンボリルドフを破つたギヤロップ

ダイナのタイトルがひとときわ光る。サ

クラガイセンとスズカコバンは、宝塚

記念の追い比べで、スズカコバンが勝

つたが、同じ評価に置きたい。

小林 春の天皇賞で、ミスター

セビーとスズカコバンは、シンボリルド

フを負かしにいつたが、サクラガイセ

ンは、最初からシンボリルドフには

かなわんという感じの競馬だった。そ

の結果が2着という順位に結びついた

という印象を持っている。宝塚記念は

スローで、直線だけの追い比べ。

渡辺 ギヤロップダイナ61^{*}、サクラ

ガイセン、スズカコバン60^{*}でどうか。

岡部 完調で戦つたらサクラガイセン

がいちばん強いとは思うが……。

吉田 しかし、サクラガイセンの実績

はAJC杯だけ。これだけの実績で、

これまで60^{*}を超えた馬はない。

柴田 ギヤロップダイナ61^{*}、サクラ

ガイセン、スズカコバン60^{*}で決めた

滝澤 ウインザーノットは、函館記念

を勝ち、宝塚記念、高松宮杯が3着、毎日王冠2着、天皇賞3着と、気性難のある馬だが、A級馬に近づきつつある存在といつていい。

柴田 ニシノライデン、ズズパレード、ワインザーノットを並べて58%。

岡部 アンドレアモンの評価をどうするか。前半戦のダートの活躍はすばらしいし、重賞は1勝だけだが、重量との戦いもあるし、60%以上を背負つて、安定した成績をあげている点を評価したい。

小林 ダートで通算13勝、重量を背負つての競馬だから、57%の評価か。

柴田 では57%以下を整理したい。佐久間 57%はほかにゴーランドウェイ、メジロモンスニー、スマップル。

滝澤 56%でカネクロシオ、ミスター ルマン、トウショウペガサス。

朝日 55%にメジロトーマス、チエリーテスコ、キンギハイセイコー。54%

にシンブラン、マサヒコボーキ、メ

ジロヘンリー、エーコーフレンチ。

岩沢 関東で54%にリキサンパワー、ドウカンヤシマ、ホッカイペガサス。

吉田 53%~52%をあげると、53%にナノラバージョン、エクスナットバレ

ー、アバンティ、ロシアンブルー、ワカオライデン、コーリンオー。52%。

ロングハヤブサ、マルタカストームと

いうことになる。

——では、5歳以上の牝馬の検討に入りたい。

朝日 キクノペガサスとグローバルダ

イソフィア、ダイナカール。

朝日 54%にシャダイチャッター。53%

滝澤 53%がパワーシーダー。52%にファイアーダンサー、ニシノイブ。

滝澤 このランクに東ではシャダイコ

スモスの1頭しか見当たらない。

マツをあげたい。

柴田 関東では、成績を見ると、4戦4勝のダイシングブキが完勝という形になっているが、総合すると、牝馬上位の傾向にある。例えば、函館で三連

勝のダイナクトレスは、3歳馬らしからぬ安定したレースぶりを見せているし、新潟3歳Sのダイナエイコーン

も、ロイヤルスキーナーにありがちな單調な競馬ではない。それとメジロラ

モース。京成杯で負けたあと、フット

ワークも変わって成長を見せている。

3歳牝馬Sの時計が朝日杯より速い点を見ても、牝馬上位の傾向が汲みとれる。ダイシングブキについては、血統

的に短距離血統の馬なので今後距離が伸びいかに距離を克服するかが課題

だろう。3歳馬全体を見渡せば、こと

じも質量とともに関東が優位と見ていいだろう。

吉田 確かに、函館3歳Sを圧勝した

ダイナクトレスにしても、新潟で二連勝のダイナエイコーンにしても、まだ底を見せていない。

吉田 確かに、函館3歳Sを圧勝した

ダイナクトレスにしても、牝馬なら、関西にも粒が揃っているといえるのではないか。

渡辺 レースぶりから、ダイナクトレスは別格にしても、牝馬なら、関西にも粒が揃っているといえるのではないか。

柴田 関東の上位をあげると、ダイシングブキ、ダイナクトレス、ダイナエイコーン、メジロラモースの4頭。

滝澤 ダイシングブキを55%に置いて、ダイナクトレスをこれに並べられる

かという点がポイントになる。

佐久間 55%で関東のダイシングブキ

54%で関西のカツラギハイデン。

ダイナクトレスはスピードで押し切るタ

イプだが、ダイシングブキより1%下

に置くべきではないか。

柴田 朝日杯と3歳牝馬Sとの比較も考えなければならない。ことしは3歳

牝馬Sの方がメンバーが揃つたという感じもあつたし、時計も速い。朝日杯

のダイシングブキには、恵まれたレースをしたという印象がある。内をく

つて、最短距離を抜け出してきた。ほ

かに、ダイナクトレスとメジロラモースの比較、ダイナクトレスとダイ

シングブキの比較も慎重に考えたい。

渡辺 ダイナクトレスをダイシングブキと並べて55%、ダイナエイコーンをひとつ下げてはどうか。54%にはメ

ジロラモースが加わる。

佐久間 3歳牝馬Sのメジロラモースは強かつた。あの位置どりから34秒9の時計で勝つているのだから、素質はおおいに認めなければならないだろう。

柴田 関東ではダイシングブキ、ダイナクトレスを並べて55%、メジロラモースが54%。53%にダイナエイコーン、エドノハヤテを並べたい。もう一

頭加えれば、ダートの実績を踏まえ、芝のレースではいま一息の感じがあるが、カリスタカイザーを53%に置きたい。

渡辺 関西ではカツラギハイデン54%。ノートバーソ、ヤマニンファルコンが53%。

柴田 あとは将来性も加味して、52%にランクできる馬をピックアップした。

朝日 関西ではレイホーソロン、キヨウワシンザン、アイノスター、ダイナカンパリー、チヨノマツ、ハギノビジ

ヨウフ、ファイブホマレの7頭。

岩沢 関東では、ダイナコスモス、ダイナガリバー、スイートナディア、キヤニオンシロー、メイキヤリ、サクラ

ラトモエオ、アサクサバリエンテ、シンボリシャンス、アサカフォンテン

まで。

柴田 以下の馬については、別表を参考にしていただきたい。

○3歳馬 関東のダイシングブキ、カツラギハイデン54%。 メジロラモース、カツラギハイデン54%。

——最後に、3歳馬の総体的評価に移りたい。

小林 関西では夏から秋の半ばにかけて、牝馬上位の傾向が強かつた。デ

イリーカップ3歳Sをヤマニンファルコン、小倉3歳Sをキヨウワシンザンといずれも牝馬が勝った。3歳牝馬Sは1勝

クラスの馬で争われたが、このレースを勝ったのはダイナカンパリー。そして、牝馬の一線クラスが牡馬にぶつけ

て、牝馬の二線クラスが牡馬にぶつけ

東西3歳馬のフリーハンデは次ページ

柴田 確かに、函館3歳Sを圧勝した

ダイナクトレスにしても、新潟で二

連勝のダイナエイコーンにしても、ま

だ底を見せていない。

吉田 確かに、函館3歳Sを圧勝した

ダイナクトレスにしても、牝馬なら、関西

にも粒が揃っているといえるのではないか。

渡辺 レースぶりから、ダイナクトレスは別格にしても、牝馬なら、関西

にも粒が揃っているといえるのではないか。

柴田 関東の上位をあげると、ダイシ

ングブキ、ダイナクトレス、ダイナ

エイコーン、メジロラモースの4頭。

滝澤 ダイシングブキを55%に置いて、

ダイナクトレスをこれに並べられる

かという点がポイントになる。

'85年のフリーハンデ

3歳馬(東)

55	ダイシンフブキ (ドンニラビノトヤシマ) ※ダイナクトレス (ノーザンテースト=モアルスポート)
54	※メジロラモーヌ (モガミ=メジロヒリュウ) エドノハヤテ (ロイヤルニシングキー=ワールドルーラー)
53	カリスタカイザー (ノーザリー=イグランド) ※ダイナエイコーン (ロイヤルスキーニライバリュウ)
52	④アサカフォンテン (ホワイトフォンテン=ブレードターイ) ④アサクサバリエンテ (マルゼンスキーニシラクトイン) ※キャニオンシロー (ロイヤルスキーニキャニオンバガス) ④サクラトモエオー (サクラショウウリ=ジシリーズ) シンボリシャンス (モガミ=スイートデルマー) ※スイートナディア (レーソン=プリンセスリファード) ダイナガリバー (ノーザンテースト=ユアースポーツ) ダイナコスマス (ハンターコム=シャダイワーデン) ※メイキャリー (ロイヤルスキーニスイートアース) アサヒエンペラー (コインドシルバー=アサヒタマナー) ウォローポーイ (ウォロー=マツリッヂ) カツタイフウォー (ヴァリィフォージュニカツタイフ) ゲイリーマッハ (ラッキーソブリンニデュニラ) サクラスパート (フレイヴェストローマン=キスマット) ※サクラチャンス (ノーザンテースト=グラムマスティーヴンス) ④サクラツヨシオー (テスコボーイ=ライバトモイ) ※ジューンブライド (ノースオブザロー=ボルドベレー) ※ダイナフェアリー (ノーザンテースト=ファンシーダイナ) ※ツキレッド (ターゴワイズ=マイボタン) ④トウショウサル (トウショウボーイ=ボリートウショウ) トシシゲホーク (シーホーク=ヤマカツクイン) ニイハオリュウエン (ノーザンテースト=ランランリュウエン) 地※ファーストマイティ (スティンティノ=マドリードシーナ) フジノセンゴク (マラケート=フジノスクール) ※ベルアイシス (ゲイナゴー=グレートカマタ) ベルベットグローブ (ロイヤルスキーニファットウィーゼル) ④マツヤマイナリ (ガボテコ=フレンドイサミ) レイクブラック (ソノ=トラシメヌス) ※ロイヤルシルキー (ロイヤルスキーニモミジII) ※ウメノシーボン (ラッキーソブリンニサッポロスター) エンディミオン (イエローゴッド=マリンエクスプレス) カシマアオイ (サティンゴー=カシマムーン) ④グランパズドリーム (ガブリヤー=フサキネン) サニーライト (リィフォー=クリコスモ) ※スイートセシール (モガミ=スイートローワル) ※ステルス (マグニチュード=ホクエイリボン) ダイナブルータス (ノーザンテースト=スカーレットイング) ダンケスポート (レッドアート=アイリッシュガール) ④トウショウイージー (ロングファスト=ルピトウショウ) トクノジャガー (サティンゴー=トクノジュエル) ニッポーテイオー (リィフォー=チヨダマサコ) ハイブリッジキング (インターメゾニコーシュンロード) ミヤギオウジャ (サンディクリーク=ケーブルビー) モンテサンオー (サンブリンス=ハナカンザシ) ※ユリフジ (リマンド=ナボリジョー) ※リュウマイテー (テュデナム=タニノリュウ)

(計52頭)

3歳馬(西)

54	カツラギハイデン (ボーラドリノフニサチノイマイ) ※ノトパーソ (レーソナリティニノテスコ)
53	※ヤマニンファルコン (スポーツキー=ニシキノ) ④抽※キョウウシンザン (シンザンニハノアラシ)
52	アイノスター (ピットカーン=アイノクレスピン) ※ダイナカンパリー (ハンターコム=シャダイカンパリー) チヨノマツ (ヴァリィフォージュニマツタカラ) ④ハギノビジョウウ (トウショウボーイ=サンスーシー) ファイブホマレ (ダンシングキャップ=ホマレイチ) ※レイホーソロン (レーソロンニヤマトシャルダン) エイシンガッツ (フレイヴェストローマン=ミスクリキヨ)
51	※エイシンゴーディー (ノーザンテースト=エイシンオリオン) ※オカノスカーレット (ミルジョージ=マリー/ロング) ※スイートシャンタン (モガミ=スイートリック) ④タニノクラテ (タニノフェバリノトニタニノアベイ) ニホンピロスイセイ (ノーザンテーストニホンピロシマ) ※ニューフロンティア (ロイヤルスキーニフロンテアジョイ) ベルロッチ (ドンニラッセラ)
50	フレッシュボイス (フィリップオブスペインニシャトーハード) ※ポットテスコレディ (テスコボーイニマサリオン) ④メイショウタイティ (タイテエムニベトレア) ④抽※ムービングマドンナ (ダイナゴー=ヒカルバンダイ) ※モガミアレン (イングリッシュブリンス=ケネヴァー) ④※ヤマニンシャレード (ヤマニンスキーニヤマニンナデシコ) ヤマノゼフィール (レーベニ=ヤマノロース) ④※リワードシャンティ (タイテエムニムーンストローク) ④抽ワインボーイ (ハーバー=カネオーレン) ワンダープロシード (フレイヴェストローマン=オンワードアコ) ④※アキノライリー (タケシボーニアストエビス) エイシンウオリア (レーソロンニフラワートウショウ) ④※エイシンリゲイン (アローエクスプレスニエイシンソラ) エビスナイジン (ラッキーソブリンニエビスコトキ) ※オギベルニーナ (ジャッジャー=リーシーボンネット) ④キクノスキ (マルゼンスキーニスイートシャノン) ④抽※クインオブチャリー (インターメゾニテスコホマレ) シマノスターリー (プロントニブルースレーション) ジョーアレクサンダ (ディクタスニインテアナボリス) ※シングルホーク (サンブリンスニスプリーム) ダイナオリンピア (ノーザンテーストニシャダイオリンピア) ※テンリアンサー (ノーザンアンサーニテンリオーカン) トモノデュール (デュールニトモノヒカル) ④ハイランドパーク (アグネスプレスニオンワードサルビヤ) ④抽バリアンパーシャ (グリーングラスニサンオーラーラ) フミノアプローズ (イングリッシュブリンスニフミノワカバ) ④マルシゲグラス (グリーングラスニシェスティーナ) ミツルリイフロー (リィフォーニシャダイビーチ) ④メイショウトップ (タケシボーニアライトコマンダー) メジロホルン (ロングードニドウヤアマミ) ※ヤマサンヒノデ (ソーブレスドニヤマサンメグミ) ラガーシェブロン (ノーザンディクティーターニヤマノコトブキ) ④抽※リキビーナス (ミルジョージニアラサンダー) ロングライコ (フレイヴェストローマンニコダマフレーム)

(計52頭)

1975年以降のフリー・ハンデ上位馬

フリー ハンデ	1975	1976	1977	1978	1979	1980	1981	1982	1983	1984	1985
●4歳馬									シンボリードウ		
67											
66											
65									ミスター・シービー		
64										ミホンゲン	
63	カブラヤオー	トウショウボイ									シリウスシンボリ
62	イシノアラン	クライムカイザー	ブレストウコウ ラッキールーラ	インターフィッシュ サクラショウ	カツラノハイセイコ	オベックホース	カットップエース	パンブーアトラス			
61	コクサイブルンス	グリーングラス テンポイント	ハードバージ マルゼンスキ	ハシハーミット ビングガル	ノースガスト ハワイアンイメージ モンテブリンス	サンエイソロン ミナガワマンナ	アズマハンター ホリスキー	リードホーユー			
60	東テスコガビー		*インターグロリア	ファンタスト	ネーハイジェット	*ハギノトップレディ			サルノキング ギノカムイオー ビクトリアクラウン ホスピタリティ ワカテンザン	メジロモンスニー	ビゼンニシキ

フリー ハンデ	1975	1976	1977	1978	1979	1980	1981	1982	1983	1984	1985
●5歳以上											
70											シンボリードウ
69											
68											
67											
66											
65			テンゴイント								
64			トウショウボイ						モンテブリンス	ミスター・シービー	ニホンビロウイナー
63		フジノバーシア							ヒカリデュール	アンバーシャダイ キョウエイプロミス	
62	フジノバーシア	アイフル エリモジョージ	グリーングラス ホクトボイ	エリモジョージ カネミノブ グリーングラス	グリーングラス サクラショウ	カツラノハイセイコ	アンバーシャダイ メジロティーン			ニホンビロウイナー	
61	イチフジイサミ キクノオー タニノチカラ	カブラヤオー	アイフル ヤマブキオー	テンメイ	カシュウチカラ スリージャイアンツ	カネミノブ ニドウタロー ホウヨウボイ	アンバーシャダイ		ヒカリデュール	モンテファスト	ギャロップダイナ
60	カネルシンボリ キタノカドキ ナオキ	ヤマブキオー ロングホーク		*インターグロリア カシュウチカラ ブレストウコウ	シーベークロス メジロファントム	*カツラノハイセイコ *ブリティキャスト	カツアル モンテブリンス	カズシゲ サンエイソロン	ハギノカムイオー ホリスキー ミナガワマンナ	ハッピーブログレス	*スズカバシ サクラガイセン